

論文集「人と環境」刊行にあたり

高井 明德

大阪信愛環境総合研究所長

大阪信愛環境総合研究所(以下、環境総研)は、2001年4月に新設されました人間環境学科が目指す21世紀環境の時代にふさわしい環境教育と社会貢献に歩調を合わせ、環境教育はもとより、環境保全の推進や環境にやさしい社会の実現へ向けて、とくに地域に根ざした諸活動をおこなうことを目的として、新学科と同時に設立されました。

環境総研では、研究所開設の翌年よりニュースレター「人と環境」を毎年発行し、本年7号を発行いたしました。「人と環境」の発行は、公開講座の開催とともに環境総研の活動の中心的存在として、今日に至っています。

「人と環境」は、当初、自然環境問題中心の内容でした。しかし、人間環境学科での訪問介護員養成研修講座や園芸療法士課程の開設等に歩調を合わせ、公開講座や「人と環境」においてもそれらと関連して社会環境に関わる内容も扱うようになりました。

そして、「人と環境」はまさに人と環境に関するニュースレターとしてタイムリーな情報を提供してまいりました。記事の多くは専門家に直接執筆していただいたもので、充実した深みのある内容でした。

しかしながら、紙面に限りがありましたので、詳しい内容の解説記事に加え本格的な論文も掲載できる媒体を新たに刊行することを構想しておりました。そして、ニュースレターの「人と環境」のタイトルはそのまま引継ぎ、論文集「人と

環境」を刊行することにいたしました。

この論文集では、原著論文をはじめ、短報やノート、資料、また、評論や書籍・論文紹介、解説記事、レクチャーなど、さまざまな形で学術情報を提供いたします。論文は、本格的な原著でなくても、短くても情報として価値があれば短報やノートとして積極的に掲載したいと考えています。専門家だけでなく一般市民も読める解説記事やレクチャーのようなものも掲載し、学術研究の発展だけでなく学術研究の啓発、公共の福祉への貢献にも役立てたいと考えています。よって、投稿は本学教員に限らず、広く内外の研究者等より受け入れ、掲載内容はすべてオンラインで公開し、広く内容がいきわたることを願っております。

本論文集は、平成21年4月に開設が決まりました看護学科開設認可の記念として刊行することになりました。就任予定の先生方より投稿いただいた看護に関わる論文を中心に、まさに人と環境に関わる充実した内容の論文集が出来あがりましたことをうれしく思っております。本号に投稿いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

(大阪信愛女学院短期大学教授・理学博士)